

これからの福山下場地域を考える

参加者
募集

インタビューの結果をもとに

今後の取組みを考えるワークショップ

2/22(土)
10:00~

霧島市は、福山下場地域の活性化や、公共施設の有効活用の方向性について、皆さんと一緒に考えていくため、様々な検討を進めています。この度、昨年7月、8月に実施した皆様へのインタビューの結果をもとに、今後の取組みを一緒に考えていくためのワークショップを開催します。

福山下場地域インタビュー結果 総勢63名の方々に協力いただきました

地域の産品を販売する場があるといい

桜島と錦江湾の景観が素晴らしい。別荘地のようなところといわれる

昔は人が多く、お店もたくさんあった(呉服店・駄菓子屋・ラーメン屋など)

黒酢発祥の地。黒酢ブリ(国内外に出荷)、みかん農家、園芸クラブ

空き家が増えてきた

空き家を外の人が使用できるようにするには

「見せるだけ」はもったいない(旧田中家別邸)。地域のために使っては(幼稚園と広場)

旧田中家別邸 最近に行く機会がない

“老人と猫のまち”と娘は言っている

将来も福山に住みたい

いつかは地域に恩返したい

子ども達が帰ってきてくれるような環境が必要

福山下場地域には埋もれている資源がいっぱいあり、これから、もっと子ども・若い人が住み続けたいと思うようなまちづくりを考えていくことが大切

【ご案内】今後の取組みを考えるワークショップを開催します

と き： 令和2年2月22日(土)

開 場： 9時30分

ワークショップ： 10時00分から12時30分

会 場： 福山小学校「多目的ホール」

※電話またはメールでお申し込みください。

※当日は9時30分からお茶を用意してお待ちしています。ご都合がつけばお早目にお越しください。

進行役・ファシリテーター
千葉大学 木下 勇 教授



千葉大学園芸学部 木下 勇 教授
(専門：都市計画、農村計画)
数々の地域で、住民参加型まちづくりを実践
7月・8月に実施したインタビュー調査でも
ご指導いただきました！

【申し込み・問合せ先】

霧島市 総務部 財産管理課 財産活用グループ

電話：0995-45-5111 (内線：1333)、Email：kanzai@city-kirishima.jp

担当：濱田 (はまだ)